

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

担当支部	北海道支部	(2)記載者氏名: 海川敏雄	会員番号:	10981	事務局整理記入欄	北海道 - 109
分水嶺区分:	230m地点～H241(P344m地点)～240mコル		(3)山行日:	2005年	2月 12日	(4)天候 曇り時々雪

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員および会員番号

新妻 徹	5868	片岡次雄	12093			
河村皆子	9416	八木橋貞美	13010			
海川敏雄	10981	花田雅昭	青い山脈会員			
三戸部清文	12865	大徳尚人	青い山脈会員			
計			8名			計

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	不動滝入口～採石場～南面の尾根～230m地点～P344～P307～コル～吉岡川右岸を下降し不動滝入り口へ												
アプローチ:	札幌～R5～R228～福島町吉岡採石場												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	不動滝の入り口	渡島福島	140	13	3.2	41	26	37.0	31		7:30		
分水嶺到達点	230m地点	渡島福島	140	12	4.5	41	25	59.9	232	8:50	8:55	B-4	9
H241	P344.4m	渡島福島	140	11	39.5	41	26	2.8	341	9:30	9:35	B-4	
	P307m	渡島福島	140	11	53.1	41	26	21.9	308	10:10	10:15	B-4	9
分水嶺離別点	コル	渡島福島	140	11	47.5	41	26	31.0	240	10:20	10:30	B-4	9
歩行終了点	不動滝の入り口		140	13	3.2	41	26	37.0	31	12:50		A-1	
総歩行時間(休憩時間を除く):											4時間40分		

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H241	P344.4m				積雪のため三角点は発見できなかった。

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

特記すべきことなし。

(9)水および植生に関連した特記事項

1 ミズナラ、イタヤカエデ、シナノキ等の落葉樹が中心で、フナもわずかながら見られる。
2 クラストした雪面から、一部笹がのぞいている。

(10)その他の特記事項

3 当初は、島前峠から南下し266の送電線までの4.5kmの予定であったが、昨夜から猛吹雪が吹き荒れ、困難が予想されたので、急遽変更し、吉岡採石場の南面の尾根から分水嶺に向かって登り、344.4～308～コル から吉岡川の不動ノ滝に向かって下りることにした。この判断は正しかったと思う。分水嶺に近づく頃から青空が顔を出し回復するように見えたが、その後は、曇天と晴天が強風と雪を伴って目まぐるしく交替する・・・悪天候になった。尾根上では吹かれたが、コルからの下りは風もなく快適で、右岸の尾根の裾を、スノーブリッジを踏み抜かないように注意して進み、林道にたどり着いた。皆で不動ノ滝神社に参拝し、駐車地点まで歩き、無事に山行を終えた。積雪 約80cm～130cm
--

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: